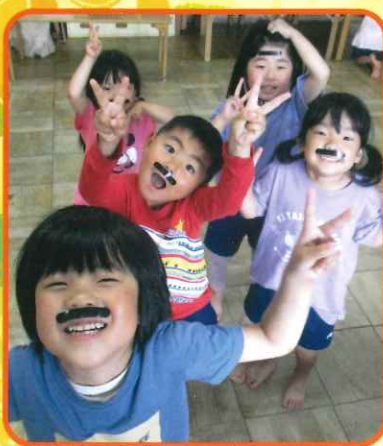


みんなの笑顔み～つけた!!



編集委員

平田豊生苑	南海・岩井
平田保育園	山口・山田
デイサービス	森下
和進館保育園	山本・井口
和進館児童ホーム	鳥濱・中桐
守山豊生苑	半谷・水野

広報

和進

2024年9月 発行

Vol.75



お月見

守山豊生苑

- 平田保育園
- 特別養護老人ホーム平田豊生苑（指定介護老人福祉施設）
- 特別養護老人ホーム守山豊生苑（地域密着型介護福祉施設入所者生活介護）
- デイサービスセンター平田豊生苑（通所介護）
- 和進館保育園
- 小規模保育事業「えがお」
- 和進館児童ホーム（児童養護施設）

TEL 052-501-8820 FAX 052-501-6435
 TEL 052-505-7201 FAX 052-505-7204
 TEL 052-793-7770 FAX 052-793-7739
 TEL 052-505-7206 FAX 052-505-7206
 TEL 052-791-2808 FAX 052-792-5192
 TEL 052-793-1330 FAX 052-793-1330
 TEL 052-793-0122 FAX 052-792-5183



社会福祉法人 和進奉仕会

〒463-0062

名古屋市守山区長栄20番10号

<http://washin.or.jp/>

和進 Vol.75 2024.9.1
 編集・発行人 吉田寛一郎

発行所 和進館ふれあいセンター
 〒452-0832 名古屋市西区平出町 87
 TEL 052-505-7201 FAX 052-505-7204

守山豊生苑での仕事

整形外科混合病棟で6年、産婦人科病棟で1年半、これだけが私の看護師としての経験です。その後17年間もの長いブランクをへて、守山豊生苑で働かせていただく事になりました。

実務経験が少ないので、ひとつひとつがたいへんな事に思われました。

まず食事介助は、住人様の特徴をよく知らなければ大きな危険があるという認識が薄く、食事が普通に食べられることが、当たり前ではないと知りました。

食事が食べられない方に点滴をしますが点滴の針が入らず、住人様に痛い思いをさせてしまいました。家では大根にマジックで血管を書いて針を入れる練習をしました。これは今も上手とは言えませんが、先輩から決して無理をしてはいけなと、大切な事を教えていただきました。

高齢になると、皮膚が薄く柔らかくなり傷つきやすいのでテープを剥がす時に気をつけないと皮膚まで剥がれてしまいます。ある時に傷つけてしまい、おわびする私に「いいよ」と言ってくださった住人様のお顔は忘れられません。

一年に数名の住人様が守山豊生苑で亡くなります。数か月かけて、だんだんと食事や水分を摂られなくなって弱られる方も、一週間くらいのうちに急に悪くなる方もあります。ご家族様にこまめに状態報告して相談をします。点滴や酸素吸入を希望されることもあります。コロナ禍の時も直接面会をなるべく多くしていただきました。

亡くなられた後は、ふり返りをして、できた事もできなかった事も見直します。この経験を生かして住人様とご家族様がここで最期を迎えられて良かった、と思っていただけるように、話し合いをしています。

高齢になって病気になることは誰もが避けられない事かもしれませんが、後になってからあの時にサインが出ていたのだと分かる事も多々あります。少しでも安心して安楽に暮らしていただくためには小さな気付きが大切です。

守山豊生苑には、看護師、介護士、栄養士、厨房職員、等の皆さんがいて、住人様の暮らしを支えるために日々がんばっています。

看護師としての私の力はとても小さいものです。一緒に働いてくださる職員皆さんにお一人お一人ありがとうございますを申し上げます。

守山豊生苑 看護師
伊藤



食育の楽しさ

和進館児童ホームでは、「一般家庭の雰囲気」に少しでも近づけられるような目標を持ち、様々な取り組みを行っています。特に「食」に関する場面は子どもにとってとても大切だと考えており、「食育」にとっても力を注いでいます。

日常では当たり前のことかもしれませんが、子どもたちがいる生活空間で食事を作り、子ども達と一緒に楽しく食事を摂ります。その他にも様々な形で、「体験」することを大切に食育も行っています。

今回は、そうした取り組み場面の様子を紹介させていただきます。



芋掘り

畑にお邪魔させていただき、子どもたちと一緒に芋掘りに出かけました。いつも食べているのは土の付いていない、さつま芋だけれども、土の中から一生懸命掘りだした芋は子どもたちにとって「自分で掘ったいも」になり、嬉しそうに持ち帰る姿が見られました。「これ大きい!」「見てみて!取れたよ!」と子どもたちの笑顔が輝いていました。また、それを持って帰り焼き芋や料理に使い、自分達が採った芋を嬉しそうに頬張っている姿が本当に可愛らしかったです。また、いつもはあまり見かけない虫を見つけて大興奮の男の子たち。いろいろな虫を見つけ笑顔で近寄って来てくれるが・・・こちらは怖いです!(笑)



自然に触れながら楽しい時間を過ごし、子どもたちの食育に繋げることができました。

調理について

私は小学生以上の男の子のユニットに配属されており、主に平日の夜、土日祝日の昼と夜に半調理という形で料理をしています。メニューは多岐にわたり、料理や調理をはじめとして、和食、洋食、中華と様々です。子どもたちは特にカレーライス、からあげ、ハヤシライスが大好きです。また、私が作っていると子どもたちから「手伝いたい!」と言われ、一緒にする時があります。野菜を切るのをお願いしたり、調味料を測って入れたり楽しみながら料理を手伝ってもらっています。そのときに包丁の使い方を教えていくことや、この料理にはどのような調味料が入っているのかと教えていくことで、子どもたちにとっての食育の面もあるのだと思っています。



和進館児童ホーム ケアワーカー
鳥濱・中桐

介護士として

私は大学卒業後、食品関係の会社に就職しましたが、流れ作業の毎日の連続でやりがいを感じる事ができず、退職し途方にくれていた所、以前から興味のあった介護を試してみたいと思い、某特別養護老人ホームに就職しました。

初めは、オムツ交換ができるのか、自分に人の命を預かる仕事ができるのか不安でしたが、同僚のスタッフのサポートもあり、15年間勤める事ができる事・悲しい事いろいろな経験をする事ができました。

そんなある日、同性介護をしている施設がある事を聞き、どんなケアをしているのだろうと興味が湧き、同性介護を経験する事で介護士としてプラスになると思い、15年間勤めた施設を辞め、平田豊生苑に就職しました。

それまで勤めていた施設とは違い、トイレやお風呂など裸になる状態では、男性住人さんは男性職員での介助を、女性住人さんは女性職員での介助を徹底されていて、羞恥心に配慮されている施設だと思いました。

平田豊生苑に就職して始めの頃は、女性住人さんに「トイレに行きたい」と言われると、それまでの施設での対応の癖で「行きましょうか」と連れていく動作になってしまい、慣れるまで大変でした。

現在では、日々同性介護を行うことで、住人さんの羞恥心に配慮されていると感じています。

まだまだ、行事・催事など本格的に再開されていない中、今後住人さんとどのように関わられるか住人さんが笑顔で過ごすことが出来るのか、模索していきたいと思っています。



平田豊生苑 介護職員
松井

作品展

芸術の秋。もうすぐ「デイサービス作品展」が行われます。大ホールを借り切って…というわけではなく、平田豊生苑内のワンコーナーに期間限定で利用者さんの作品を展示するというものです。広さが限られているからこそ、何をどう観せていこうかが考えどころです。

展示する作品は、午前の体操やお風呂前後の時間、食後のひとときなどに作っていただいたものばかり。色付きの紙をちぎって下絵の通り貼るちぎり絵、精巧な塗り絵、かわいい少女の塗り絵、ちょっとした工作、書道などがありますが、昔取った杵柄で…という人ばかりではなく「ここに来て初めてやった」「こんなことはやったことがない」「50年振りだ」そう言いながら手を動かされる方も多いです。

「昔はできたけど今は何もできない」「ものが見にくくて細かい作業はできない」「手がしびれてはさが握れない」できなくなったことを数えるより、大切にしたいのは『今なにができるか。』。その人それぞれの“昔”があって“今”があります。“昔”も踏まえつつ“今”できること、興味あることを探していきます。はさが握りにくいなら紙をちぎることはできるかも知れない、目がかすんで見にくいようなら粘土をこねること、木を並べて接着剤で付けることならできるのではないだろうか、細かい箇所を塗るのは大変でも絵筆で大きな紙を塗るのは大丈夫かも、と相談しながら色々実行してもらっています。

「線通りにできない」「でこぼこだらけできれいににならない」と気にされる方も多く見えますが「作品を、世界きれいにできました選手権や線通りに作りましょう大会に出すわけではないので、不揃いで、線通りでない方が〇〇さんならではの味がでて、良いんです。そのままでいきましょう。」と申し上げます。

また、作品の材料は、それを作るためだけに高価なものを買わないようにしています。平田豊生苑内の工事等で出た端材、菓子箱その他大抵の家庭にあるものでなるべく作るようにしています。身近な材料で作った方が「なるほどね。」「家でもやってみよう。」につながります。

我がデイサービスの皆さんの「今出せる味」をこのワンコーナーに詰め込んでいこうと思います。



デイサービス 介護職員
北山

「感触遊び」って楽しいよ～!!

和進館保育園では、いろいろな感触遊びを取り入れて楽しんでいます。

では感触遊びとはどんな遊びなのでしょう？それは子ども達がさまざまな素材を手や足で触れてその感触の違いを楽しむ遊びです。この遊びは、子ども達の感覚的な探求心を刺激し新しい経験を積む良い機会になります。



生活の中で体験できる感触遊びは、自然の中や、水遊び・紙遊び・砂遊び・どろ遊び・粘土遊びなどたくさんあります。「第二の脳」と言われている「手」は様々な刺激を敏感に感じ取っていきます。感触遊びは指先をたくさん使う遊びですので、脳をどんどん刺激する事も出来て、脳を活性化させる効果もあるんですよ(^_^)

では、乳児クラス、幼児クラスでどんな遊びを楽しんでいるのか見てみましょう。

フィンガーペインティング

0歳児クラスは、遊びの1つとして、透明の袋の中に絵の具をのせた画用紙を入れて、その上からペタペタ・ツンツン…指で何度も触って感触を楽しんでいました。



寒天遊びと色氷遊び



2歳児クラスは寒天独特のプルプル・ツルツルとした感触に触るだけでも楽しいですが、カップやスプーンなど身近な道具を活用して楽しく遊ぶことができました。また色氷を作って、かき氷機でかき氷屋さんごっこも楽しみました。

片栗粉遊び

1歳児クラスでは、片栗粉に水を加えて遊びました。手ですくい上げてみると、トロ～ンと下に落ちるのが面白くて何度もやっていました。絵の具を見つけて混ぜることを発見！いろいろな色にまざっていくのが不思議そうでした。



新聞遊び



異年齢保育の小規模保育事業えがおでは1歳児・2歳児と一緒に室内で、新聞を両手でビリビリ・クシャクシャしてちぎる感触や音を楽しみながら遊びました。最後はぽ～んと上に投げて、ひらひらと落ちてくる様子を嬉しそうに見ていましたよ。

幼児組 泥んこ遊びとボディーペインティング

3歳児クラスは、天気の良い日に砂場に水を入れると、「わ～い!!」とぬかるんだ砂場の中に足を入れて楽しむ子、「え～っ」とためらう子などいろいろな表情を見せていました。保育者や友だちと一緒に泥や砂に触れて感触を楽しんでいました。ためらう子も遊んでいる友だちを見て、触ってみようとする姿が見られました。



4歳児クラスは、屋上でボディーペインティングをしました。バケツの中の色とりどりの絵の具を手につけて、足や体にペタペタつけてその感触や色彩を楽しみながら遊びました。全身を使って遊ぶ姿や友だちの姿を見て楽しんでいる子もいました。



5歳児クラスの泥んこ遊びは、砂場に水を用意始めると「待ってました!」と言わんばかりに目をキラキラさせて、泥水の中にバッシュ～ンとダイナミックに飛び込んで遊び始めました!! また泥を両手で丸めて大きな泥だんごを、友だちと見せあいながら感触や形の変化を楽しんでいました。色氷遊びでは、大きな紙の上を手を持った色氷で、思い思いに描き楽しみました。



和進館保育園の中での感触遊び「新聞遊び」「氷遊び」「泥遊び」など、年齢によって遊び方の違いを改めて感じました。感触遊びを通して、一人で遊んでいた子どもたちが大きくなるにつれて友だちとの仲間意識が芽生え、関わりを持って遊ぶようになってくる育ちが見られるようになります。そんなステキな感触遊びを大切にしていき、夏の水遊び・プール遊びの水の感触、秋の枯れ葉や木の実の感触、冬には、冬ならではの雪遊びや自然に出来た氷に触れた感触を味わっていき、年間を通して感触遊びを、保育の中で沢山取り入れていきたいと思っています。

和進館保育園 保育士
山本・井口

はじめての親子行事

平田保育園では以前から親子で参加していただく行事を取り入れています。今回はその中で「はじめましての会」についてお伝えしたいと思います。

入園や進級と新たな環境がスタートし、担任やお友だちの顔を覚え始めた4月中頃に行う1・2歳児クラスの親子行事「はじめましての会」。園での生活を楽しみながらも不安がある中で、クラス懇談会や遊びを通して子ども達の園での様子を知り、保護者同士の交流を深め、親子一緒に楽しい時間を過ごす機会となったらとの思いで行っています。今年度の「はじめましての会」での様子をご紹介します。(0歳児クラスは7月上旬に行いました。)

親子ふれあい遊び



くまぐみ(2歳児)は親子で一緒に踊りました♪



うさぎぐみ(1歳児)はジャンケン列車優勝者にはメダルが!

自己紹介

ホールに集まり親子でふれあい遊びをした後は、クラスごとに分かれて懇談会を行いました。自己紹介とそれぞれクラスで保育者から保護者のみなさんに質問した事を少しお伝えします。

2歳児くまぐみ

Q. お子さんと一緒に過ごす中で何をしている時間が楽しいですか?

きょうだいで遊んでいる姿ややり取りを見ている時

いろいろな言葉が聞けたら、園での様子などを楽しそうにお話ししてくれる時

1歳児うさぎぐみ

Q. お子さんの好きなところ

口癖がかわいい♡

おいしい物を食べたときのポーズ

Q. お子さんを寝かしつけた後の楽しみは?

韓国ドラマを見ています

好きな番組を見ながらおかしを食べたりお酒を飲んでいます

ネットショッピングしています!

夫婦の時間を大切にしています

お外で遊びました

懇談の後はくまぐみは近隣のかじ公園へ、うさぎぐみは園庭へ出てみんなで一緒に戸外遊びを楽しみました。



～はじめての親子行事を終えて *感想* ～

のびのびと遊んでいるいつもの様子が見れて良かったです。

きょうだいがいるのでパパママと3人で初めて過ごせました。

クラスのお友だちの顔と名前が一致出来て嬉しかったです。

去年はずっと抱っこだったが今年は自分でおもちゃを取りに行き成長を感じました。

少し難しそうな遊具でも挑戦し楽しそうに遊んでいました。こんな遊びをしているんだと知りました。

保育者や保護者同士ゆっくりお話ししながら一緒に楽しい時間を過ごすことができました。保育園での保護者の方同士のつながりの中から子どもたちも人との関わりが増え、社会性が高まります。「はじめましての会」がその第一歩となることを願っています。卒園が近づく年長の冬になると親子お別れ遠足があります。入園して初めての行事「はじめましての会」を振り返ると、親子だけの関係から始まった園生活が、このような行事を通して、同じ学年の子ども達の成長と一緒に共感できる子育ての仲間としての関係が深まっていく事を感じます。それぞれがかかえている子育ての悩みを家族だけでなく保護者同士でわかち合ったり、担任はじめ保育園の職員も一緒に子育てに関わり成長を見守っていきたいです。そして、地域の子育て世代の方たちも巻き込んで、共に子育てを楽しめる環境づくりを進めていきたいと思います。

平田保育園 保育士
山口・山田

介護の仕事をしてみて

私が初めて介護の仕事をしたと思ったきっかけは、たまたま行った江南の藤まつりの会場で手相を見てもらった時に、いくつか言われた言葉の中で「福祉」という言葉だけがずっと頭に残っていたからです。

まだその当時は派遣の仕事をしていたのですが、娘が小学校に入学する頃に、ずっと派遣の仕事ではいけないと思い転職を考えていました。その後介護についていろいろ調べた結果、資格を取ろうと決心しました。

勉強している時は、きちんとできるのか不安もたくさんありましたが、今はとにかく住人さんの助けになれるよう頑張っています。

初めは在宅の仕事を6年勤めいい経験も嫌な経験もしましたが、生活面の介助ばかりではなく身体面での介助も経験を積んでいきたいと考え、小規模多機能の施設に転職し10年勤めました。

そこも退職し豊生苑に勤める事になりました。

娘が平田保育園の卒園生でもありましたので、なにかのご縁とも思い豊生苑で長く働きたいと思いました。

平田豊生苑に少しの間勤務しましたが現在は守山豊生苑で勤めています。

介護の仕事をしてみて、住人さんとの会話もとても有意義でたまることにもたくさんあり、生活面のお手伝いや身体面の介助も含めて住人さんのお役に立てる事を嬉しく思っています。

住人さんの出来ない部分の介助をしながら、一番に住人さんの安心できる生活を支えていけたらと考えており、その為には笑顔を忘れず丁寧な声掛けを心掛けています。

痰吸引を在宅の時と他施設の時に、制度が厳しくなる前まで行っていましたが現在は研修を受けて資格を取得していないと痰吸引をして差しあげる事が出来ない為、もどかしい気持ちになった事もありました。

痰吸引の資格など介護に役に立つ勉強をしていき今後も住人さんのサポートをして差し上げたいと考えています。



守山豊生苑 介護職員
大竹

「新型コロナウイルス感染症」は令和5年5月8日以降「5類感染症」になり早1年半が経ちました。コロナ禍で学んだ生活様式を踏まえ、保育園・児童養護施設では、感染対策に留意しつつ行事が少しずつ復活しています。そして子ども達の笑顔も増えてきています。

高齢者施設においては復活までには至りませんが、住人さんたちが楽しく過ごせるよう工夫しています。尚、感染は継続しているため、感染防止も引き続き継続してまいります。

また、7月9日には苦情解決委員会を開催しました。全事業所での報告と具体的対応について意見交換をし、業務に活かしていきたいと思っています。

今年は介護保険制度の改正がありました。法律に基づき法人は職員をバックアップし、住人さんや子ども達の生活が更に豊かになるよう支えていきたいと考えています。

法人本部 事務員 杉山



ホームページ：<http://www.washin.or.jp/>



・寄付ご報告・

以下の方々よりご寄付を頂きました。
改めて心よりお礼申し上げますと共にご報告いたします。

株式会社名古屋食糧	様	有限会社アリアダストリー	様
社会福祉法人中部善意銀行	様	甘軒家学区福祉推進協議会	様
東海アイスクリーム協会	様	株式会社だるま カーブス千種千代ヶ丘	様
コストコホールセール守山倉庫店	様	あいち花マルシェ2022実行委員会	様
日本ゼネラルフード株式会社	様	一般社団法人親切会中部支部	様
株式会社コロナワールドパチンコ春日井店	様	愛知県信用農業協同組合連合会	様
株式会社愛知メイホウ	様	合資会社三河屋本店	様
NPO 法人 TMR	様	名古屋西ロータリークラブ	様
一般財団法人愛知県警備協会青年部会	様	MP ソリューソン株式会社	様
いなば食品株式会社	様	名古屋キワニスクラブ	様
竜橋 芳孝 様	久保 英一 様	中川 ゆみ 様	山本 あや子 様
市川 浩行 様	龍崎 千男 様	金田 和久 様	丁 策 様
大谷 倍夫 様	ジェームズ ヘデン 様		

(順不同)

R6. 1月～R6. 6月末日まで

編集後記

令和5年度3月号では、お忙しい中、アンケートにご協力頂きありがとうございました。
アンケートで頂いたご意見を真摯に受け止め、今後の広報「和進」に活かしていきたいと思っています。
(今回のアンケート結果を受け広報冊子を全てカラー刷りとしました。)